



加治川小だより

新発田市立加治川小学校 第3号
新発田市上今泉 366 番地 1 Tel 33-2435
児童数 202 人 (R 8.6.5 現在)

ホームページアドレス <http://kajikawa-e.shibata.ed.jp/>

優しい言葉と行動を常に意識する

校長 丸山 久志

6月の全校朝会では「心」と「行動」について話をしました。

Aさん：「先生にほめられたいから」「通知表を良くしたいから」とはっきり言って、毎日ゴミ拾いやお手伝いなどの「良いこと」を続けている。

Bさん：心の底から「だれかを助けたい」と思っているのに、まわりの友達から「いい子ぶってるな」と思われるのが恥ずかしくて、何もできない。

タイプの違うAさんとBさんについて子どもたちに話し合ってもらいました。

続けて、「実はこの二人、小学校の6年間で大きな違いが出ました。Aさんは、ほぼ毎日ゴミ拾いやお手伝いをやり遂げました。でも、Bさんは恥ずかしさに勝てず、ついに一度も良いことができませんでした。さて、あなたはどちらの人が好きですか。どちらのしたこと(行動)のほうが、価値がある(すごい)と思いますか」と問いました。

子どもたちに考えてもらった後、以下のような話をしました。「心が大事」と考えるなら、本当はよいことをしたいと思っていたBさんを応援したくなります。「結果が大事」と考えるなら、ゴミを拾い続けたAさんの方が、だれかの役に立っているといえます。実は、このお話には正解はありません。でも、大切なポイントが2つあります。

<1つめは、「行動することのすごさ」>

どんなに理由が「ほめられたいから」だったとしても、6年間ゴミを拾い続けるのは簡単なことではありません。そのゴミ拾いのおかげで、助かった人や、気持ちよくなった人がたくさんいるのも本当のことです。

<2つめは、「心と行動を合わせざるむずかしさ」>

Bさんのように「良いことをしたい」と思う心はとてもすてきです。でも、それを形にしないと、残念ながらだれにも伝わりません。

孔子の教えをまとめた「論語」にこんな部分があります。

子曰く 十五にして学に志す 三十にして立つ 四十にして迷はず

五十にして天命を知る 六十にして耳順う 七十にして心の欲する所に従いて、矩を踰えず

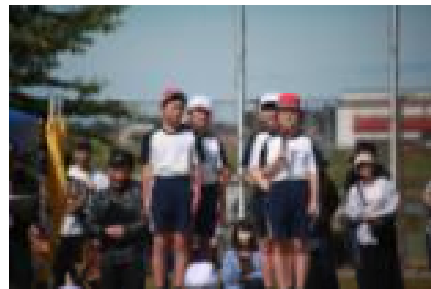
孔子は70歳になってようやく心と行動が一致できるようになったと述べています。人はいくつになっても自分の心を鍛えていくのは難しく、孔子のような大人物でもいい行動を取るには常に意識することが必要だったんですね。

人は時々「心」にこだわる場合があります。特に高学年から中学生ぐらいの年代は自分の心のありようがとても気になる時代です。自分を見つめ、自分の生き方を深く考える。それは自分を成長させるためにとても大切なことです。素敵なことだと思います。しかし「心」の美しさ・正しさを強調しすぎると、傷ついてしまう子もいます。人の心は目に見えないので「みんなは美しい心なのに、自分だけ心がよごれているのではないか」と、真面目な子ほど自分で自分を責めてしまうことがあるからです。子どもたちが自分で自分を責めすぎないように「人は誰でも好き嫌いがあったり、時にはイラッとしていたりするもので、大人の私でも苦手な人がいたり、面倒だからやりたくないな一と考えたりすること。そして、心の中は自由で、憲法でも内心の自由が保障されていること」を伝えました。6月はいじめ見逃しゼロ強調月間です。「優しい言葉」と「優しい行動」を常に意識して、心と行動を合わせられるように一歩ずつ自分をみがいていきましょう。



令和 8 年度運動会 ー温かい声援と拍手をありがとうございましたー

水はけのよいグラウンドのおかげもあり、令和 8 年度の運動会は 5 月 23 日（土）に無事に実施できました。当日は涼しい気候の中、グラウンドも朝露でしっとりとした様な感じで土埃もたたず、絶好の運動会日和となりました。子どもたちは、運動会のスローガン



「仲間とともに 最後まであきらめず 勝利をつかめ桜っ子」を掲げ、自分の力を出し切ろうとはりきって運動会に参加していました。一人一人が思いっきり運動会を楽しみ、競技の部は赤組の勝利となりました。

応援の部ではチームワーク良く息の合ったリズムカルな動きがぴったりと決まった白組、全員が一つになった大きな声で、力強い動きの赤組、共に素晴らしい応援でした。

声がかかるまで全力を尽くし、仲間をリードしてきた応援団長。準備から当日まで心一つにがんばってきた応援団のみんなに、声をかすれさせながら感謝の気持ちを語る様子に、目頭が熱くなりました。



7 月の予定

- 1 日（水）全校朝会 クラブ 6 年新発田城見学（午前）
- 2 日（木）スクールカウンセラー来校（午後） 1 年食育出前講座 3 限
- 6 日（月）2 年食育出前講座 2・3 限
- 7 日（火）諸経費口座振替日 5 年小中連携生き方講演会 3 年校外学習
- 8 日（水）6 年給食後下校
- 9 日（木）6 年修学旅行 1 日目 3 年学年 P T C A 行事
- 10 日（金）6 年修学旅行 2 日目
- 13 日（月）読み聞かせ（下学年）
- 14 日（火）地域子ども会 5 限
- 15 日（水）クラブ
- 17 日（金）スタディ校外学習（新発田駅、イオン）
- 20 日（月）祝日：海の日
- 21 日（火）給食最終日 給食後下校
- 22 日（水）3 限放課
- 23 日（木）3 限放課 スクールカウンセラー来校（午前）
- 24 日（金）1 学期終業式
- 25 日（土）～8 月 31 日（月）夏季休業

